



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

関東大会出場！ サッカー部、柔道部 男子団体 男子バレーボール部、剣道部 男子・女子団体 中・高 校外活動実施



中3 国立科学博物館見学



高3 マザー牧場



中2 日本科学未来館見学



高2 スポーツ大会 さいたま総合グラウンド



中1 オリエンテーション合宿〈静岡県三保〉



高1 東海大学湘南キャンパス見学

部・同好会活動報告

高校
サッカー部

第68回関東高等学校サッカー大会 出場

応援されるチームになるために

高校サッカー部キャプテン 3年4組 土田 歩汰

今回、関東予選(東京都)を勝ち抜き、高輪台高校サッカー部として初めての関東大会に出場することができました。東京都予選では、強豪相手に苦しい展開もありましたが、チーム全員一丸となって戦い、代表の切符を手にすることができました。しかし関東大会では1回戦敗退となり、非常に悔しい結果となってしまいました。相手(東海大学付属相模高校)との力の差を痛感し、個人としてもチームとしても多くの課題が見えた試合となりました。

この大会を通して、東京を勝ち抜き、全国で戦うためには何が必要なのかを肌で感じるすることができました。チームとしては、今シーズンが始まってから、ピッチ内だけでなくピッチ外の意識や取り組みをチーム全員で改善し、応援されるチームを目指そうと努めてきました。現段階では、まだ理想とする姿には届いていません。この敗戦をきっかけに、もう一度自分たちを見つめ直し、個人として、チームとして、さらに成長していきたいです。



このチームで、今後行われる選手権予選を勝ち抜き、全国への切符を掴みたいです。応援してくれている先生方や友達、支えてくれる家族への感謝の気持ちを忘れずに、チーム一丸となって頑張ります。今後とも応援をよろしくお願いします。

剣道部

第72回関東高等学校剣道大会
男子団体／女子団体 出場

高校最後の関東大会

剣道部男子部長 3年3組 垣井 昭太郎

6月6日から8日に茨城県神栖市で行われた関東高等学校剣道大会に出場しました。結果はベスト16で東京都の郁文館高校に接戦の末、敗退しました。すぐインターハイ予選があるので、この経験を生かして勝ちきれるように頑張ります。応援してくださった方々、ありがとうございました。



関東大会の経験を得て

剣道部女子部長 3年6組 杉本 梨奈

6月6日から8日に行われた第72回関東高等学校剣道大会に出場しました。リーグ戦で1勝1敗で敗れてしまい、昨年の結果を超えることができず悔しい結果となりました。一方で、大会を通して他校の動きを見て学ぶ分も多くありました。この先、インターハイ予選が控えているので、気持ちを切り替えて頑張りたいと思います。

柔道部

第73回関東高等学校柔道大会 男子団体戦出場

大舞台で見た成長と反省

柔道部部長 3年6組 白井 康太郎

今回、関東大会の柔道団体戦に出場し、仲間とチーム一丸となって戦えたことは一生の思い出であり、本当に貴重な経験になりました。関東大会ということもあり、普段とは違った緊張感のある中での試合は今まで味わったことのないプレッシャーもありましたが、仲間の応援や声かけが本当に力になりました。勝った瞬間の喜びや、悔しい負けもすべてが自分たちを成長させてくれたと思います。他県の強豪校と戦って、自分たちに何が足りないのかが明確になりました。この大舞台で戦った経験を無駄にせず、これからの練習にしっかり活かして、来年の関東大会ではより良い結果を出せるように精進しますので、これからも応援をよろしくお願いします。

男子
バレーボール部

第79回関東高等学校男子バレーボール大会 出場

経験と成長

男子バレーボール部キャプテン 3年2組 小泉 和希

私たち男子バレーボール部は、5月30日～6月1日に茨城県で行われた令和7年度関東高等学校男子バレーボール大会に3年連続で出場しました。今年度は昨年度と違いベスト4で出場することができたのは、とても良かったことだと思います。ですが、結果は千葉県1位の習志野高校に負けて、昨年度と同じ2回戦敗退という悔しい結果となりました。他県の強い相手と戦えたことで改善すべきところを見つけられました。インターハイ予選がすぐあるので、今回の大会で見つけた改善すべきところを改善し、1つでも多く勝ってインターハイの本戦に出られるように頑張りたいと思いますので、応援をよろしくお願いします。今回は応援をありがとうございました。



【さくらサイエンスプログラム】を受け入れ 国際交流を行いました

SAKURA SCIENCE Exchange Program

5月22日(木)、JST(国立研究開発法人 科学技術振興機構)より依頼を受けて、「さくらサイエンスプログラム」で来日したアジア諸国の学生84名(中国:45名・ベトナム:13名・インドネシア:13名・タイ:13名)を受け入れ、交流を行いました。

午前中は、訪問学生と本校SSH2・3年生の生徒が引率の先生方も含めて30のグループに分かれて、2つの活動を行いました。1つ目は、「博士からの挑戦状」と題して、グミ制作キットを使用して、グループで話し合いながら、できるだけ長いグミを作るという活動。2つ目は、「博士からの依頼」と題して、「時空間構造を可視化するシステム」の仕組みを利用した製品の試作品を与えられた材料・道具を使用して制作し、互いの試作品を発表しました。訪問学生にとってこの活動が、今回のさくらサイエンスプログラムの日程の中で、初めての日本の学生との交流活動だったということもあり、楽しく、積極的に活動していました。

午後は、アリーナで本校吹奏楽部の歓迎演奏が行われ、150名を超える大編成の迫力ある素晴らしい演奏に、音楽に合わせて、体を動かしたり、歌ったりと訪問学生の皆さんはとても感動されている様子でした。

その後、SSH1年生も加わり、2015年ノーベル物理学賞受賞者である梶田隆章先生に“My Research on Neutrinos and Gravitational Waves”という題でご講演をいただきました。先生が「なぜ研究の道に進んだのか」というお話から、スーパーカミオカンデや、重力波望遠鏡KAGRAについてなど、研究内容をわかりやすく説明してくださいました。決して簡単な内容ではなかったのですが、講演後、多くの質問があり、学生たちの科学に対する関心の高さが感じられました。



3年10組 八木 綾華

5月22日に、私たちSSHクラスは中国・ベトナム・インドネシア・タイの高校生たちと「さくらサイエンスプログラム」を通じて交流しました。

最初は緊張していましたが、一緒に知育菓子を作ったことで一気に打ち解けて、言葉が通じなくても笑顔やジェスチャーでたくさんコミュニケーションをとることができました。「これどうやるの?」と聞き合ったり、完成したお菓子を見せ合って笑い合ったり、本当に楽しい時間でした。

お互いの学校生活や将来の夢の話をする中で、日本とは違う価値観や考え方にもふれることができ、すごく刺激を受けましたし、面白かったです。

今回の交流を通して、違う国の人ともちゃんと分かり合えること、そして世界は広くて面白いということを改めて感じました。これからもし機会があれば、いろいろな国の人と関わっていき、その国の文化を理解していきたいです。

梶田 隆章〈KAJITA Takaaki〉教授

東京大学 宇宙線研究所(ICRR) 特別栄誉教授・教授

【専門分野】素粒子物理学、宇宙線物理学、ニュートリノ物理学、重力波観測

【主な業績】スーパーカミオカンデを用いた大気ニュートリノ振動の発見(1998年)。ニュートリノに質量があることを示し、2015年にノーベル物理学賞を受賞。重力波望遠鏡「KAGRA」プロジェクトのリーダーとしても活躍。



【さくらサイエンスプログラム】については、
URL・QRコードより、ホームページをご覧ください。

<https://ssp.jst.go.jp>



SSH活動報告

4月25日～30日に、タイ国内の理数研究発表会「SciUS フォーラム」に3年生の生徒2名が参加し、英語での発表を通して現地の高校生と日本から参加した高校生と交流しました。また5月27日・6月3日には、2年生の課題実験の授業において、公益財団法人 日本科学技術振興財団の先生方と連携して放射線の実習を行いました。

国際交流の意義

3年10組 青木 桜菜

私は4月22日からの8日間、タイでの国際交流・研究発表に参加しました。前半は本校と提携を結んでいるマハーサーラカム大学附属高校を訪問し、後半はタイ全国から高校生が集い、自身の理科学研究について発表するSciUSフォーラムに参加しました。発表や交流はすべて英語で行われるため、内容が伝わるか、質問に対して的確な回答をできるかといった不安が多くありました。しかし、本番では実験内容について勇気を持って発表することができ、最も不安に思っていた質疑応答も的確に回答することができました。そして銅賞と特別賞という素敵な賞をいただくことができ、とても自信につながる発表になりました。今回の発表会には、本校で行われた成果報告会に参加したタイの生徒も多くおり、交流を交わした友人と再会することができました。SNSなどで対話や交流を続けていましたが、実際にタイを訪れて再会できたことで、喜びと国際交流の意義を本当に感じることもできました。このような相互的な交流の場に参加できたことは、私にとって貴重な体験になりました。



開会式にて

タイというフィールドでの原体験

3年10組 梶山 紗也香

SciUSフォーラムに参加し、非常に貴重な経験をさせていただきました。今回のフォーラムは、これまでのSSH関連の外部交流と比べ、規模が大きく、理数系学習と外国語学習が融合した素晴らしい機会となりました。発表後にいただいたフィードバックは、今後の研究活動に活かしていきたいと考えています。フォーラム前には、高輪台の提携校であるマハーサーラカム大学附属高校を訪問しました。研究機関としての施設の規模に驚かされました。特にタイの高校生による生物系の研究は高度で、タイの自然環境を活用した博物館などからその要因が理解できました。周辺地域の案内では、タイの寺院を訪れ、神話や気候との関係について学び、タイ文化の奥深さを実感しました。また、タイで出会った方々は非常に親切で、食文化や音楽などを通してタイの国民性を学ぶことができました。事前情報をほとんど入れずに臨み、タイ語も簡単な二語しか話せませんでしたが、帰るころには語彙が増え、自然に交流できるようになりました。この素晴らしい機会をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。



マハーサーラカムにて

放射線実習での学び

2年10組 永安 真一郎

初回の授業では放射線について学びました。私の中で放射線は原爆のイメージが強く、危ないものだと思っていましたが、身近な物体にも微かに含まれていると知って驚きました。放射線についてもっと学びたいと感じました。2回目の授業では放射線がもたらす影響について知りました。多く浴びてしまうと自分が知っている以上にひどくなると学び、驚きました。線量を計算し表にまとめることは難しかったですが、今後の課題実験につながると感じました。

線量測定装置



放射線量の測定の様子

学園オリンピック 文化部門 一次試験・審査合格者発表

昨年度に引き続きオンラインで開催される学園オリンピック文化部門において、本校生徒8名が一次試験・審査に合格しました。

オンラインセミナーへの参加を通してそれぞれの異能・異才をいっそう伸ばしてくれるものと信じています。



国語部門

矢内 栞 (2年6組)

数学部門

炭田 真一 (3年5組)

理科部門

(応募者なし)

英語部門

伊藤 菜穂 (3年6組)

芸術(造形+音楽)部門

坂本昂多朗 (1年1組)

金子 心優 (1年9組)

知的財産部門

岡本 英大 (2年B組)

ディベート部門

川崎 礼雄 (2年10組)

水城 慶 (2年10組)

～ 合格おめでとうございます ～

学 年 だ よ り 中 1

オリエンテーション合宿

中部1年生は、静岡県三保へオリエンテーション合宿に行ってきました。
散策や体験の思い出を詩の形式で書いてみました。

学び舎離れたこの場所で
共に生活、食事、生活三日間
長いと憂鬱だったなど
思っていたのも束の間で
共に過ごした思い出が
心に浮かんで温かい

A組 池田 真帆

ゴミを拾い
海をきれいにすれば
海が喜び
魚は生き生き躍り出す

A組 大隅 萩介

富士山が
雲で顔を隠している
みんなに顔を見せるのが
恥ずかしいようだ

B組 石田 光

オリエンテーション
みんなで交流することの
種を作って
1年生みんなの思い出を
作ってくれたようだ

B組 川島 駿輝

ビーチコーミング
まるで、富士山に
見守られているようだった
雲から顔を出すようにして

A組 鈴木 翔大

夜の時間
シーンとたまに先生に
バレないように
くすくすと笑い声
幸せだったあの時間
絆を深めたあの時間

A組 薬袋 眞子

すごく長い三日間
そう感じていた一日目
すごく短い三日間
最後に思う三日目の朝

B組 中島 巨喜

旅館までのみち
三保の松原までのみち
キャンパスまでのみち
東照宮までのみち
茶摘み体験までのみち
ぜんぶぜんぶわくわくしてた

B組 佐藤 日茉理



A 組



B 組



ビーチコーミング



三保の松原



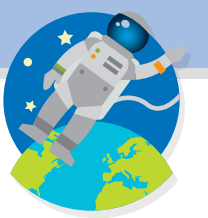
竹細工



ペン立て作り



学 年 だ よ り 中 2



スポーツ大会・校外活動

本校のアリーナにてスポーツ大会が行われ、各クラスで楽しむ様子が見られました。また、校外活動では日本科学未来館を訪れました。さまざまな経験を通して、学びを深めていました。

スポーツ大会

A組 橋本 将人

昨年は骨折をしていて参加できていなかったのが、初めてのスポーツ大会でした。みんなで協力してできたのが一番楽しかったです。私が一番楽しかったのはフットサッカーです。なぜかという、友達からのパスをシュートできてみんなが「ナイス!」など、嬉しい言葉をかけてくれたからです。次はクラスで勝ちたいです。また次が楽しみです。

B組 清田 琉日

今回のスポーツ大会は、いつもよりも女子全員が本気で挑みました。競技ごとに毎回みんなで円陣をしました。私は円陣をするたびに気持ちを入れ替えることができました。女子はほとんど負けてしまったけれど、男子がリードしてくれて1位を取ることができました。女子は勝つことが少ないけれど、みんなで円陣したこと、みんなで1位を取った時の歓声が大切な思い出になりました。

B組 安東 俊哉

スポーツ大会では、特に卓球を頑張りました。慣れていない競技なので大変でした。何回もミスをしたけれど、そのたびにクラスメイトが応援してくれました。卓球のサーブのコツや、打ち方を細かくわかりやすく教えてくれました。そのお陰で1回勝つことができました。次のスポーツ大会では他の競技も頑張りたいです。応援されるだけでなく、私自身も仲間を応援できて良かったです。



フットサッカー



A組の女子で仲良く



A組 齊藤 遥

日本科学未来館に行きました。AIにいろいろなことを質問しました。「ぼくとみんなとそしてきみ」という展示物には「ふたりで」というものがあり、ここには人間は2人でいると真似をしたり、あくびがうつったり、痛みが伝わるなどの相手を無意識に映し出してしまふ習性があることがわかりました。そして「笑って怒ってハイチーズ!」では、老けると表情が衰えるということを知りました。実際写真を撮って、衰えるとどんな表情になるのかを見られました。他にもいろいろな体験ができてとても良い体験になりました。

校外活動

A組 志村 蒼空

日本科学未来館では、宇宙関係や未来、世界について学びました。人の老化や音の伝わり方に興味を持ちました。人がものを見る時に使う「水晶体」というものがあるのを初めて知れました。また、小惑星探査機「はやぶさ」がどれだけのすごいかわかりました。日本科学未来館の展示物を見て、知らなかったことが知れてとても良かったです。

B組 岡本 英大

私は、東京都江東区にある、「日本科学未来館」という博物館に行きました。展示物のコーナーでは、細胞から宇宙まで展示物がとてつもなく規模が大きくてすごかったです。また、あまり話したことのない友達とも仲良くなりました。日本科学未来館には、数回行ったことがあります。改めて楽しむことができました。より一層理科が好きになりました!



AIのロボットアザラン



A組



B組



ワークシートを埋めながら見学



学年だより 中3



校外学習

中部3年生は上野の国立科学博物館に行ってきました。さまざまな種類の展示をじっくりと見ることができました。

思い出の国立科学博物館

A組 佐藤 勇斗

普段見ないような珍しい化石や剥製がたくさんあって、普段経験できないようなことを経験することができました。さまざまな種類の展示物があり、圧倒されました。国立科学博物館には、地球館と日本館があり、一日ではとても回り切れませんでした。特に印象に残ったのは、日本館にあったイノシシとシカの剥製です。イノシシとシカの生息地や大きさなど詳しく記されていて、とても分かりやすかったです。他にも、昔の人の人骨や火山灰の岩などがあり、見どころがたくさんありました。特に、「忠犬ハチ公」の剥製があったのには驚きました。地球館には、世界から集めた、たくさんの大小さまざまな動物の剥製があり、目を奪われました。あんなにたくさん集めるのはとても大変だと思いました。

今回の校外学習では、考えたり、見たり、調べたりすることが意外と楽しいということに改めて気づくことができました。この気持ちを忘れずに普段の生活でも生かしていきたいです。

生物の多様性

B組 安東 莉央

私が国立科学博物館を訪れて一番印象に残ったものは、恐竜やマンモスの化石でした。一目見て、過去、こんなに大きな生物がたくさん存在し、生きて、地球を歩き回っていたというのがすごいと思いました。今まであまり古代の生物には興味がわからず、名前だけ知っているといった状態でしたが、実際のサイズを知って興味がわきました。そこからは、アンモナイトや三葉虫、植物の化石といったいろいろなものを見ることができて、本当に楽しかったです。そして、もう一つ面白く感じた展示物がありました。それは、動物の剥製の展示品です。そこには、動物園でもお馴染みのライオンや猿といったものから、オオカミなどあまり実際に見る機会が少ないものや、ジャガーという聞いたことのない動物までいました。その展示品が本物と違い二つで、「こんな生き物がいるのだ」と目を輝かせ見ていました。展示品を見て、実際に動物園などに行つて本物も見てみたいと思いました。

A組



B組



恐竜の骨や動物の剥製と一緒に



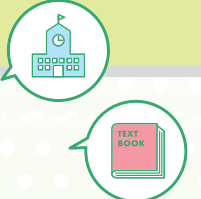
班ごと



班ごと



学年だより 高1



東海大学湘南キャンパス見学

5月12日に東海大学湘南キャンパスを訪れ、キャンパス内を見学しました。広大できれいなキャンパスに目を輝かせる姿が印象的でした。この行事が進路について考えるきっかけになればと思います。



初めての東海大学にワクワク



湘南キャンパスのシンボルの前で



広いホールで話を聞きました

1組 大津 美陽

今回の東海大学湘南キャンパス見学では、印象に残ったことがいくつもありません。在校生の方のお話はスライドが使われていたで、大学の雰囲気具体的に伝わってきました。また、施設の見学では、図書館と児童教育学部の設備が印象に残っています。図書館では、本の森の中にいるような感覚になりました。児童教育学部を見学した際は、先生が詳しく説明してくださり、貴重な経験ができました。このように、今回の行事では東海大学について理解を深められたと同時に、クラスメイトとも仲を深めることができました。

4組 須合 帝翔

最初の学生トークでは、大学生の方が生き生きと話していて、魅力ある内容でした。特に、大学入学初日にキャンパスで花火を打ち上げると聞き、東海大学の目指すユニークさを意識しているのだと感じました。入学の際に花火やキャンプなどのイベントがあると、周りの新入生とも早く仲良くなれるだろうと思いました。また、大学の校舎内を見学している際、大学生の生活も同時に見ることができました。仲間と楽しそうに話している学生もいれば、勉強や読書など作業に集中している学生も多くいて、非常にメリハリの学校生活なのだと感じました。

5組 鶴巻 理菜

東海大学の湘南キャンパスは、広大な敷地が緑であふれていて落ち着いた雰囲気でした。私は将来、保育士になりたいので、児童教育学部の中にある「あかちゃんひろば『きらり・Tokai』」で実践的な教育の場として子供と触れ合い、発達を観察している様子を見学できたことは貴重な体験でした。実際に子供と触れ合う機会を設けることで、机上の勉強だけでは分からない子供との関わり方や、発達してゆく様子が肌で感じられて素晴らしいと思いました。見学中に、大学生たちが手遊びの研究をしている様子を見て、保育士の方はさまざまな面で子供のことを考えていたのだと知り、大変さを知るとともに尊敬の気持ちが生まれ、理想の保育士に近づける場所だと思いました。

7組 小林 朋哉

今回の東海大学湘南キャンパス見学を通して、東海大学の教育理念や施設の概要を知ることができました。特に、敷地内に野球場や陸上競技場、サッカー場などがあるのを見て、広さと設備の充実さに驚きました。また、施設を自由に見学し、大学生たちの様子を実際に見たことで、大学の雰囲気を肌で感じる事ができました。私は、まだ将来の夢や行きたい学科があまりはっきりしていませんが、今回の見学で東海大学への理解が深まり、「将来入学したい」と思いました。

9組 片野 心寧

湘南キャンパスは自然に囲まれ落ち着いた環境の中にあり、敷地がとても広大に驚きました。キャンパスには大学生が勉強やサークル活動を行うための施設が整っていて、とても生活しやすいのだと思いました。最も印象に残っている児童教育学部児童教育学科では、実践的な学びの場となる子育て支援施設「あかちゃんひろば『きらり・Tokai』」が設置されており、地域の方々との交流を通して保育・教育を学ぶことができるということにとても興味を持ってました。また、隣にある観察室では鏡越しに教室内を観察することができ、多角的に保育を学ぶという点も魅力的でした。

10組 朱牟田 晴雄

先日、東海大学湘南キャンパスに行き、現役学生の講演、卒業制作、さまざまな研究室を見て回りました。研究内容は僕たちにはかなり難しかったのですが、それでもとても興味をわいて、進学のための勉強のモチベーションになる見学でした。自分の中でまだ不明瞭だった進学後の展望が明らかになっていった、講演を受けてよかったと思いました。私は見学に行くまで湘南キャンパスを見たことがありませんでしたが、実際に見に行ってみると自然がとても豊かなことを知りました。他にも、施設内は設備がとてもきれいで、このキャンパスに通いたいと思うことができました。



きれいなグラウンドと一緒に



研究の展示をじっくりと



緑豊かなキャンパス

学年だより 高2

スポーツ大会

5月8日の校外活動で、高校2学年ではさいたま総合グラウンドでスポーツ大会が行われました。天気にも恵まれ、楽しく競技に取り組むことができました。

総合
1位

5組 大塚 梨温

今回のスポーツ大会では、総合1位を取ることができました。大会が始まる前はクラス全員で「絶対優勝するぞ!」と気合を入れてスタートしました。サッカーでは、普段見ることのできないクラスメイトの活躍を見ることができ、クラスの新しい一面を感じることができました。今回1位を取れたのは、クラスみんなが一つになって戦うことができたからだと思います。この勢いを胸に、今後も互いを励まし合いながら、次回のスポーツ大会でも優勝目指して戦います!!



2組 進藤 脩平

今回のスポーツ大会は、初めてのさいたま総合グラウンドでの開催となりました。ソフトボールでは、全員が全力でプレーし、チームワークの大切さを再確認しました。特に、接戦となった試合では、「最後まであきらめない姿勢」が印象的でした。試合が終わると、勝敗に関係なく他のクラスとの交流があり、スポーツ大会を通してたくさんの人との友情を深めることができたのではないかと思います。

総合
2位



総合
3位

9組 田中 果南

私たち9組はスポーツ大会で、全力を出し切り、仲間と協力して挑めたことが何よりも思い出になりました。今回のスポーツ大会がクラスとしての初めての学年イベントでした。はじめはどんなスポーツ大会になるのか不安もありましたが、クラス一人ひとりがしっかりと取り組んだおかげで、とても楽しいスポーツ大会となりました。結果は総合3位でしたが、とても楽しく、素晴らしいスポーツ大会だったと思っています。



1組 佐藤 大和

最初はコミュニケーションがうまく取れず、クラスとしてまとまりがありませんでした。しかし、競技と一緒に頑張ったり、勝つためにどうするかなど、スポーツ大会を通して考えるうちに自然と結束力が高まりました。これからたくさんの行事やこのクラスで過ごす時間があるので、もっといいクラスになれるように頑張りたいです。

3組 川村 知生

炎天下の中、各クラスが一丸となって全力で取り組んでいたのが印象に残っています。3組としては良い結果を残すことはできませんでしたが、クラスの仲を深めることができ、楽しく取り組むことができました。次のスポーツ大会では、みんなで高め合って頑張るぞ!!!

4組 南條 桃花

体育祭とはまた違った2学年らしい明るくワイワイとした雰囲気がとても印象的でした。それぞれの競技で活躍している場面が多く見られ、とても盛り上がっていました。クラス対抗リレーではその日一番の盛り上がりで、他クラス関係なく応援の歓声がグラウンドから溢れていました。より仲が深まった日だったと思います。

6組 新林 慶大

今回のスポーツ大会では、仲間と協力しながら全力を尽くすことの楽しさを実感しました。競技中の応援や一体感がとても印象的で、普段はあまり話さなかった人とも交流が深まりました。真剣に競技に取り組む姿に心を動かされ、自分自身も成長できたと思います。

7組 村田 尚翔

7組は「一致団結」を目標に取り組むことができました。僕は、フットサルでキーパーとして出場しました。最初は順調に勝ち進むことができたものの、準決勝で完敗してしまいました。しかし、その後の3位決定戦では、気持ちをしっかりと切り替えることができ、勝利を掴むことができました。優勝することはできませんでしたが、とても良い時間になりました。

8組 荒井 椿

今回のスポーツ大会でクラスの団結力が高まったのではないかと思います。クラス対抗リレーでは1位を取ることができ、すごく嬉しかったです。総合優勝することはできなかったけれど、よりクラスの仲が深まり、楽しく行事に取り組むことができたので良かったです。

10組 岡田 祥汰

私は今回のスポーツ大会に参加し、応援の大切さを学びました。競技が始まり緊張感が高まる中、仲間の一声が私の緊張を和らげてくれました。この時の私は、改めて応援というものの存在が大きなものであると実感することができ、私も応援する際は全力でみんなを応援していきたいと思いました。

学年だより 高3

マザー牧場

5月8日(木)に行われた校外活動で、高校3年生は千葉県富津市にあるマザー牧場に行ってきました。大自然を満喫し、生徒たちにとって思い出深い1日になりました。

ジャム

ジャム作り



ジャムをできたてで初めて食べて、感動のおいしさでした! クラスでバスに乗るのも、学校外での大きな行事も初めてとても楽しかったです。自然とかわいい動物がいっぱいで、日ごろの疲れもなくなりました。いつもあまり話さないクラスみんなとも関わられたので、いい校外活動だったと思います。これからもクラスで協力する場面がたくさんあるので、そのすべてをいい思い出にできたらいいなと思います。

1組 佐藤 凜

8組 原田 陽帆

私はバター作りを体験して、物を一から作ることへの大変さを感じました。私たちは、日ごろから多くの人の恩恵によって便利な生活ができていたんだと実感しました。バター作り後は、自由行動が2時間という短い時間でしたが効率的に、充実できるようにマザー牧場を回れるか、というところに観点を置き、結果的に今までで一番楽しい校外活動になりました。友達がいる楽しさも、自分が地図を読むという新しい発見もあり、自分が成長できた機会だったと思いました。

バター作り



羊コース



私は、クラスで羊の触れ合い体験をしました。体験内容としては、私たちが牧羊犬になり、羊に檻を一周させるというものでした。クラスで3グループに分かれて実践しましたが、どのグループもうまくいきませんでした。しかしこの体験から、私はみんなで協力する力や羊をまとめる難しさ、牧羊犬の賢さを学ぶことができました。また、園内でソフトクリームを食べたり、飼育員さんのお話を聞くことで、家畜が私たちに与えてくれるさまざまなことを身をもって学べました。

9組 新井 さとみ

4組 能勢 春日

私たちがお肉をいただけることに感謝しないといけないなと、改めて感じました。これからお肉になってしまう生き物を見て、ほんの数日しか生きられないことに残酷さを感じたし、ありがたみを感じました。お肉があることが当たり前じゃないことを感じながら食事をしたいです。また1日を通して、よりクラスの仲が深まったと思います。バスで歌ったり、クラスの人と一緒に牧場を回れて楽しかったです。

肉牛コース



乳牛コース



僕たちは乳牛の乳搾りを体験しました。牛は国や地域によって種類が異なった個体が存在しています。また、乳牛も品種改良されたものだとも知りました。マザー牧場は立地も良く、動物たちが過ごしやすい環境で、景観がすごくきれいでした。ソフトクリームの味も濃厚でおいしかったです。1日を通して、自分が毎朝飲んでいるものがどうやって恵んでもらえるのかを知ることができました。

5組 岡村 健太



お知らせ（建学祭関連）

第61回

建学祭のスローガン 公募終了!

426通のご応募

ありがとうございました!!

公募していたスローガンは、6月9日をもって締め切らせていただきました。皆様のご協力のおかげで426通もの応募をいただくことができました。本当にありがとうございました。

行事
予定

※予定が変更になる場合があります。

July 7月

- 1日(火) 塾教員対象説明会(中等部)
- 2日(水) 朝礼・短縮授業
- 6日(日) 学校説明見学会①(高校)
- 7日(月) 高1HR茶道(6組、7組)
- 8日(火) 校医相談日④
- 9日(水) 専門医によるカウンセリング
- 12日(土) 後援会学年懇談会
- 13日(日) 学校説明見学会②(中等部)
- 14日(月) 合唱祭(中等部) 高1HR茶道(7組、8組)
- 19日(土) 2時限まで授業 夏季休暇前諸注意(3限)
大掃除・HR・生徒による授業評価アンケート②(4限)
- 21日(月) 海の日

September 9月

- 1日(月) 短縮授業・避難訓練
- 2日(火) 朝礼・短縮授業
- 6日(土) 後援会委員総会②
- 8日(月) 生徒自宅学習日
- 9日(火) 前期期末試験(中等部:~11日、高校:~12日)
- 12日(金) 写生大会(中等部)
- 13日(土) 通常授業
東海大学オープンキャンパス(高2)
- 15日(月) 敬老の日
- 16日(火) 校医相談日⑤
スポーツ大会(高3)
- 17日(水) 専門医によるカウンセリング④
- 18日(木) 生徒自宅学習日
- 22日(月) 答案返却
- 23日(火) 秋分の日
学校説明見学会③(高校)
- 24日(水) 金曜の授業日
- 25日(木) 生徒自宅学習日(~26日)
- 27日(土) 短縮授業・保護者会
保護者による学校評価アンケート
- 29日(月) 学年集会(高1)

August 8月

- 11日(月) 山の日
- 12日(火) 全館停電(入校禁止)
- 19日(火) SSH科学体験学習(高校:~21日)
- 20日(水) 夏期講習(中2:~22日)
- 22日(金) 外部模試(高2)
- 23日(土) GTEC CORE受検日(中2、中3)
- 25日(月) 夏期講習(中等部:~26日)
- 27日(水) 夏期講習(中1、中3:~29日)
イングリッシュサマーキャンプ(中2:~29日)
- 30日(土) 学校説明見学会③(中等部)
- 31日(日) 学校説明見学会②(高校)

編集
後記

白金高輪駅からの本校までの通学路にあるアジサイロードでは、まさに今、色とりどりのアジサイがその美しい花を咲かせています。しっとりとぬれる姿が美しいアジサイですが、今年は雨が少ない分、そのみずみずしさを保とうとする逞しさが例年以上に心に残ります。もうすぐセミの声も聞こえてきそうな気候で、目からも耳からも夏を感じられる季節になります。登下校時は顔を上げイヤホンを外して、夏の訪れを感じてもらいたいです。(で)



東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>